

◎第4回理事会 (36.9.27) 出席者：永田会長，滝山，山本副会長，外理事8名。議事：1) 50周年記念事業委員会の委員および常任委員の構成を次のとおり決定した。

委員のうち○印は常任委員

- (理事) ○永田 年，○滝山 養，○山本三郎
 (前会長) ○鈴木雅次，青木楠男，菊池 明，○平山復二郎，○田中茂美，沼田政矩
 (前副会長) 立花次郎，福田武雄，藤井松太郎，○種谷 実，篠原武司，本間 仁，富樫帆一
 (支部長) 三島 勇，樋浦大三，吉川吉三，高津俊久，庄司陸太郎，田中庸介
 (建設省) 高野 務，山内一郎，奥田教朝，○小林 泰，川村満雄
 (運輸省) 坂本信雄，○比田 正
 (通産省) 野田和郎
 (総理府) 熊本政晴 (北海道開発庁)，○金子源一郎 (首都圏整備委員会)
 (国 鉄) ○好井宏海，柴田元良，官沢吉弘，田中行男
 (日本道路公団) ○金子 桓
 (首都高速道路公団) ○中島 武
 (東京都) ○山田正男，佐藤信一，扇田彦一
 (大 学) ○最上武雄，小野竹之助
 (電 力) 新井義輔，○水越達雄
 (私 鉄) ○市村益夫，○馬淵寅雄
 (建設会社) 伊藤 信，○西松醇厚，浜地辰助，加納俊二，○飯田房太郎，○橋川 保，武内 修，大石 勇
 (鉄 鋼) 広田兼賀，大柿 諒
 (橋 梁) 宮地武夫，田中五郎
 (PC関係) 渡辺和夫
 (学協会) 國富忠寛

2) 水理委員会内規(案)および委員追加について。3) 吉田博士記念事業委員会(仮称)について。

委員 長	平山復二郎	委員	岡田 清	委員	友永 和夫
副委員長	沼田 政矩		荒木 謙一		田原 保二
	永田 年		加賀美一二三		横田 周平
	山本 三郎		水野 高明		齋藤 義治
	大石 重成		奥田 秋夫		丸安 隆和
委員	横道 英雄		後藤 幸正		比田 正
	国分 正胤		田中 太郎		新井 義輔
	小野竹之助		島村 哲夫		綾 亀一
	内山 実		仁杉 巖		生田 久也

4) 東京電力KK新株払込金について。5) 関係団体よりの申入れについて・a プレストレスト コンクリート技術協会第2回年次学術講演会(37年1月中)の後援，b 鋼材倶楽部 異形鉄筋に関する講習会(37年1月末)の共催。6) 委員会の設置，委員追加委嘱について・a コンクリート常置委員会の設置，国産コンクリート技術推進小委員会を設置すること，b 出版企画委員会に次の委員を追加すること。

奥村理事・長浜理事

7) 8月中の会計報告，会員の入退会，刊行物の状況，各種委員会の報告を承認。

◎各種委員会

(1) 第1回土木賞委員会 (36.8.30) 出席者：委員12名，幹事3名，末森専務理事。議事：1) 委員長その他の選出，委員互選の結果次のように決定。

委員長	永田 年	学術賞主査	米谷 栄二
副委員長	星 塾 和	技術賞主査	岡本 東一郎

2) 幹事の指名，副委員長の提案により，前年度幹事次の4氏を内定し，委員長の了承を得て決定することとした。

平嶋 政治	大平 拓也
千秋 信一	山本 安一

3) 土木賞候補募集要項(案)の審議。4) 内規の改正につい

ては，後日細部にわたり審議すること。5) その他。

(2) 第4回文献調査委員会 (36.9.4) 出席者：久野委員長，外委員8名，幹事1名。議事：1) 46巻10号登載抄録・目録の選定。2) 抄録モニターの確認。3) その他。

(3) 50周年記念準備幹事会④ (36.9.7) 出席者が奥村，末森両幹事だけであったので8月29日の準備委員会にあげられた実行委員候補を中心に，さらに会議員候補を大はばにあげて次の幹事会にはかることとした。② (36.9.21) 出席者：幹事8名。議事：1) 名称を「土木学会50周年記念事業委員会」とする。2) 前回の申合わせによりあげた候補者約180名のうちから委員61名，さらにそのうちから常任委員21名の候補者を選び理事会にはかることとした。

(4) 第4回会誌編集小委員会 (36.9.5) 出席者：担当委員4名。議事：1) 46巻9号口絵写真の決定。2) 46巻9号ニュースの選定。3) 新製品，新技術，新工法の紹介について。4) 46巻10号の会誌内容について。

(5) 第3回出版企画委員会 (36.9.12) 出席者：荒井副委員長，八十島幹事長，外委員12名，幹事4名。議事：1) 本年度出版済および出版予定図書について。2) 新規出版企画案について。3) 土木用語事典の取扱いについて。4) 一般むけおよび高校生むけPRパンフレットについて。5) ワーク・ブックの編集について。6) 委員の中に編集担当理事を追加の件。7) その他。

(6) 水理委員会内規案小委員会 (36.9.13) 出席者：定款改正委員4名，水理委員会委員3名。議事：水理委員会内規案を審議し，理事会にはかることとなった。

(7) 第51回耐震工学委員会 (36.9.18) 出席者：那須委員長，外委員5名。議事：1) 第5回地震工学研究発表会について①原稿到着状況説明，②PRは例年通りに行なう，③司会者の選定，④パーテナー招待者の選定。2) 北米濃地震調査発表会について・①調査報告書の出版について，②執筆者の選定。3) 1962年地震工学研究発表会について・土木学会よりの運営委員4名の選定。4) インドの耐震規定について・運研よりの意見の審議。

(8) 第2回論文集各部委員会 (36.9.20) 出席者：第1部会久保部会長，外委員5名，第2部会・委員6名，第3部会・委員5名，第4部会・丸安部会長，外委員6名，外に幹事1名。議事：1) 前回部会長報告。2) 各部会で審査中原稿の審査報告。3) 新規受付原稿審査委員の決定。4) その他。

(9) 第4回会誌編集委員会 (36.9.22) 出席者：堺副委員長，外委員15名。議事：1) 投稿原稿の審査報告および新規受付原稿審査委員の決定。2) 原稿依頼について。3) 新製品，新技術，新工法等の紹介欄の新設，および表紙の改正に関して小委員会を設ける件を承認。4) 46巻11号登載原稿について。5) その他。

(10) 第2回論文集部会長会 (36.9.26) 出席者：丸安委員長，奥村編集担当理事，久保部会長，外委員4名，幹事1名。議事：1) 各部会報告。2) 投稿要項改正について。3) 本年度論文集の発行見とおしについて。4) 論文集第77号(36年11月発行)登載原稿について。5) その他。

◎その他

北米濃地震調査発表会 (36.9.18) 出席者：51名。去る8月19日に発生した北米濃地震については，種々の機関で調査したので，これの総括的な発表会を開催し，質疑応答を行なった。なお発表者は次のとおりである。

- 岸上(東大震研)，表(東大震研)，河角(東大震研)，大久保(土研)，宮島(土研)，渡(土研)，栗林(土研)，駒田(土研)，笹沼(土研)，池田(国鉄)，久保(生研)，高畑(電発)，佐藤(北陸電力)，渡部(関西電力)，岡本(生研)

支 部 だ よ り

◎東北支部

支部主事移動(旧主事)阿部一寿・(新主事)佐々木広志

◎中部支部

幹事移動(旧)片山忠夫(石川県土木部道路課長)

(新)井上富夫(石川県土木部河川開発課長)

評議員移動(旧)福永貞造(旧国鉄静岡鉄道管理局施設部長)

(新)黒羽 仁(新 " ")

◎関西支部

(1) 気象に関する研究会(36.8.29, 大阪管区気象台)

見学:気象台内諸施設, 研究会(台風予報の今昔):1. 現在までの台風の予報 台長 大谷東平, 2. 数値予報の原理 予報官 藤範晃雄, 3. 北半球の広域予報 予報官 中島暢太郎, 参加者 47

名, 参加費 無料

(2) アスファルト舗装要綱講習会(36.9.25, 大阪府職員会館)

設計:建設省土木研究所 竹下春見, 施工:関東地建首都国道工事事務所長 埴原文弥, 参加者 476 名, 参加費 100 円

(3) 第5回幹事会(36.9.20, 中央電気倶楽部)出席者:高津支部長, 米谷幹事長, 赤尾, 岩崎, 打田, 大村, 岡田, 中川, 星野, 毛利の各幹事

(4) 幹事増員 KK近畿復建事務所常務取締役 岩崎善吾氏に幹事を委嘱した(36.8.24)

(5) 支部所在地変更(36.10.1 より移転)

新 大阪市東区京橋3丁目70 大阪建設会館内

電大阪(94)3651~3 振替口座 大阪 82599

旧 大阪市東区大手前之町 大阪合同庁舎近畿地建企画室内

ニュース提供のお願い

毎号ニュース欄を充実させるために編集部一同大いに努力していますが、工事が全国的に分布していますので洩れることも多いようです。皆様の現場からホット・ニュースをお気軽に寄せて下さい。工事中の状況でも結構です。締切は毎月5日前後、採用の分には薄謝を呈します。

編	集
後	記

今月号より水資源講座が始まります。資源としての水が今日ほど切実に考えられるようになったことはなく、特に水資源公園の設立をめぐる土木分野のみならず他の諸分野からの関心にもわかが高まった感がします。この際広く各方面の方々に解説、啓蒙していただくこととなりますが、あくまでも中立的な立場を守り総合的な見地よりの執筆をお願いしております。この講座が有意義なものとなりますよう、会員諸兄の積極的な御意見や御注意などをお待ち致します。

学会誌は会員諸兄に親しまれることをモットーとしておりますが、投稿された原稿を拝見します時、もし内容が一目でわかるような写真でも一緒に付けていただいたらなあと感じる時がしばしばございます。また口絵写真やカットにも土木工事の優れた作品が数多く載せられることが望ましいと存じます。

そこでお願ひばかりで誠に恐縮ですが、それぞれにふさわしい写真をお寄せいただければ誠に幸いです。また写真の所在だけでもお教え願えればと思っております。

【嶋・記】

会員入退会について(昭和36年9月1日~30日まで)

1.	入 会	48 名(正 32 学 15 特 1.D 1)
2.	復 活	5 名(正)
3.	退 会	7 名(正 6 特 1.D 1)
4.	死 亡	3 名(正)
5.	転 格	3 名(正→学 1 特 1.C→特 1.D 1 学→正 1)

会 員 現 在 数(昭和36年9月30日現在)

名誉	正員	学生員	賛助	特級	特 1.A	特 1.B	特 1.C	特 1.D	特 2	計	(増)
39	13 229	1 179	30	12	14	27	134	223	16	14 903	(43)

正 員	沢 勝 蔵 君	東京急行電鉄KK専務取締役	昭和 36 年 9 月 16 日 死去	57 才
"	島 村 幹 一 君	東北電力KK会津電力事務所	昭和 36 年 7 月 28 日 "	49 才
"	渡 辺 亘 君	岩手県農林部耕地課	昭和 36 年 9 月 1 日 "	52 才

昭和 36 年 10 月 10 日印刷

昭和 36 年 10 月 15 日発行

土 木 学 会 誌 第 46 卷 第 10 号

印 刷 者 大 沼 正 吉

印 刷 所 株 式 会 社 技 報 堂

東 京 都 港 区 赤 坂 溜 池 5 番 地

発 行 者 末 森 猛 雄

発 行 所 社 団 法 人 土 木 学 会

東 京 都 新 宿 区 四 谷 一 丁 目

定 価 200 円(送料 15 円)

振 替 東 京 16828 番

電 話 (351) 5130・5138・5139 番